

FT 技-第 22451 号

2022 年 9 月 28 日

各種ケーブル・配管貫通部防火措置材

「ロクマックスマツト」

サイズ別選定目安表

株式会社古河テクノマテリアル

1. ロクマックスマットの概要

ロクマックスマットのサイズ及び使用材料、各サイズのロクマックスマットで施工可能な「束ねた配管の外周」の目安を表-1 に示します。

また、各材料の外観を図-1 に示します。

表-1 各サイズの使用材料

ロクマックスマットのサイズ (mm)	ロクマックスマット スティック (本)	結束 バンド (本)	「束ねた配管の 外周」の目安※ (mm)
M	450×300	2	330(約φ105)以下
L	600×300	4	480(約φ150)以下

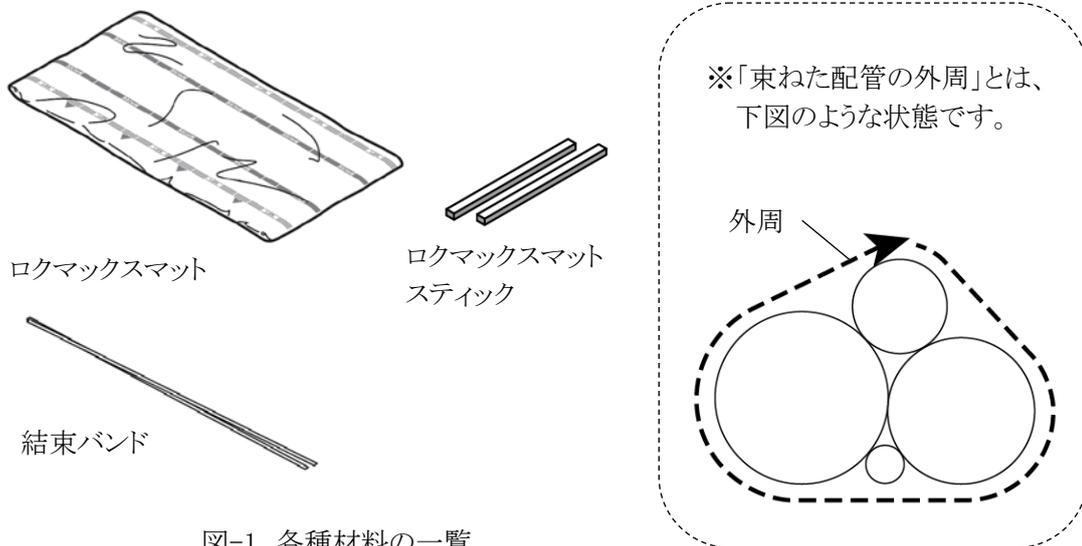


図-1 各種材料の一覧

ロクマックスマットの取扱いについて

1. ロクマックスマットは、束ねられた配管の形状に合わせて変形させながら巻き付けてください。
2. ロクマックスマットは、火災時の熱によって膨らみ、隙間を閉塞する機能がありますが、束ねられた配管の谷間部分の隙間に注意し、ていねいに施工してください。
3. ロクマックスマットが配管に巻き付けにくい場合は、貫通部から離れた部分で一度巻き付けてクセを付けるなどして巻き付けやすくしてから施工してください。
4. ロクマックスマットは、分解や切断をしないでください。また、破損したロクマックスマットは、使用しないでください。
5. ロクマックスマットを連結して使用しないでください。1箇所(1つの配管の束)に対して、1枚のロクマックスマットで施工してください。
6. ケーブルラックの子桁がある場合は、ロクマックスマットが子桁の上に来るように巻き付けてください。
7. ケーブルラックの親桁、鋼材、貫通物の支持金具等のケーブル・配管以外のものをケーブルや配管と一緒に巻き付けしないでください。

2. 選定の目安 (2管式の場合)

一般的な配管の配置(表-2参照)の場合に、各サイズのロクマックスマツで施工可能な冷媒管の系統数の目安を表-3~4に示します。

⚠ 注意

- ① 表-3~4の施工可能系統数は、表-2のような形で配管を設置された場合を想定したものです。
- ② ガス管は保温厚(10mm、20mm)にかかわらず、表-2の1系統~4系統に示した形での配置を想定しています。
- ③ 配管1系統につき、制御ケーブル(CVV 2mm²×4心相当、外径 11.5mm)1本を同時貫通させた場合を想定しています。
- ④ 配管の配置の仕方、保温材の厚さの公差などによって、表-3~4の系統数まで施工できない場合があります。余裕を見てロクマックスマツの品番を選定してください。

表-2 配管の配置(2管式)

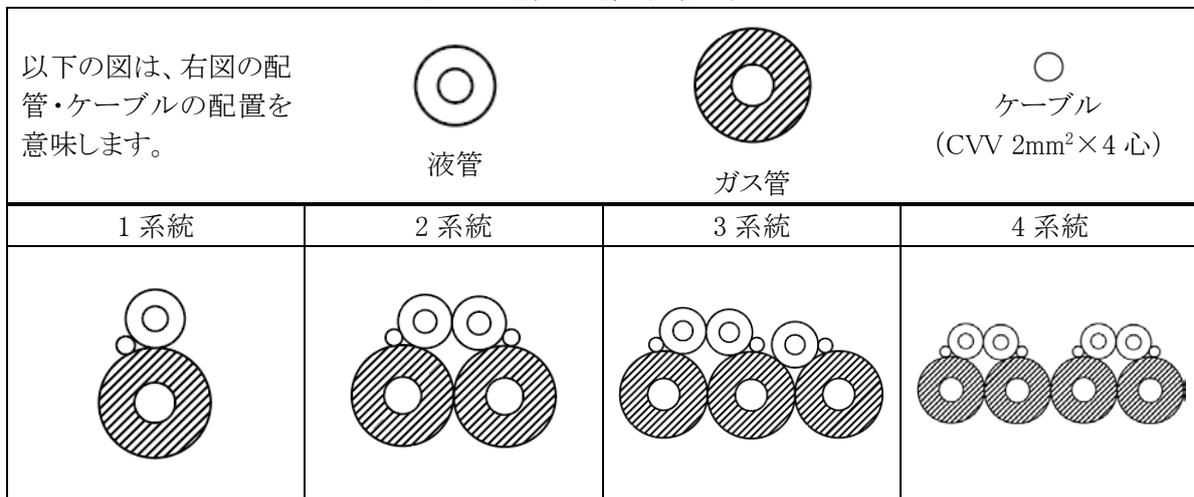


表-3 ロクマックスマツ Mサイズの施工可能系統数(2管式)

液管 ガス管	2分	3分	4分	5分	6分	7分	1インチ	1インチ1分	1インチ2分	1インチ3分	1インチ4分	1インチ5分
		6.35	9.53	12.70	15.88	19.05	22.22	25.40	28.58	31.75	34.92	38.10
3分	9.52	2										
4分	12.70	2	2									
5分	15.88	2	2	1								
6分	19.05	2	2	1	1							
7分	22.22	1	1	1	1	1						
1インチ	25.40	1	1	1	1	1	1					
1インチ1分	28.58	1	1	1	1	1	1	1				
1インチ2分	31.75	1	1	1	1	1	1	1	1			
1インチ3分	34.92	1	1	1	1	1	1	1	-	-		
1インチ4分	38.10	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	
1インチ5分	41.28	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-
1インチ6分	44.45	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-

数値:保温厚が液管 10mm、ガス管 20mm の場合。

表-4 ロクマックスマット Lサイズの施工可能系統数(2 管式)

液管		2分	3分	4分	5分	6分	7分	1インチ	1インチ1分	1インチ2分	1インチ3分	1インチ4分	1インチ5分
ガス管		6.35	9.53	12.70	15.88	19.05	22.22	25.40	28.58	31.75	34.92	38.10	41.28
3分	9.52	4											
4分	12.70	4	3						数値:保温厚が液管 10mm、ガス管 20mm の場合				
5分	15.88	3	3	3									
6分	19.05	3	3	3	3								
7分	22.22	3	3	3	3	3							
1インチ	25.40	3	3	2	2	2	2						
1インチ1分	28.58	3	2	2	2	2	2	2					
1インチ2分	31.75	3	2	2	2	2	2	2	2				
1インチ3分	34.92	3	2	2	2	2	2	2	2	2			
1インチ4分	38.10	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1		
1インチ5分	41.28	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	
1インチ6分	44.45	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1

3. 選定の目安 (3管式の場合)

一般的な配管の配置(表-5参照)の場合に、各サイズのロクマックスマットで施工可能な冷媒管の系統数の目安を表-6 に示します。

⚠ 注意

- ① 表-6 の施工可能系統数は、表-5 のような形で配管を設置された場合を想定したものです。
- ② ガス管は保温厚(10mm、20mm)にかかわらず、表-6 の 1 系統~2 系統に示した形での配置を想定しています。
- ③ 配管 1 系統につき、制御ケーブル(CVV 2mm²×4 心相当、外径 11.5mm)1 本を同時貫通させた場合を想定しています。
- ④ 配管の配置の仕方、保温材の厚さの公差などによって、表-6 の系統数まで施工できない場合があります。余裕を見てロクマックスマットの品番を選定してください。

表-5 配管の配置(3 管式)

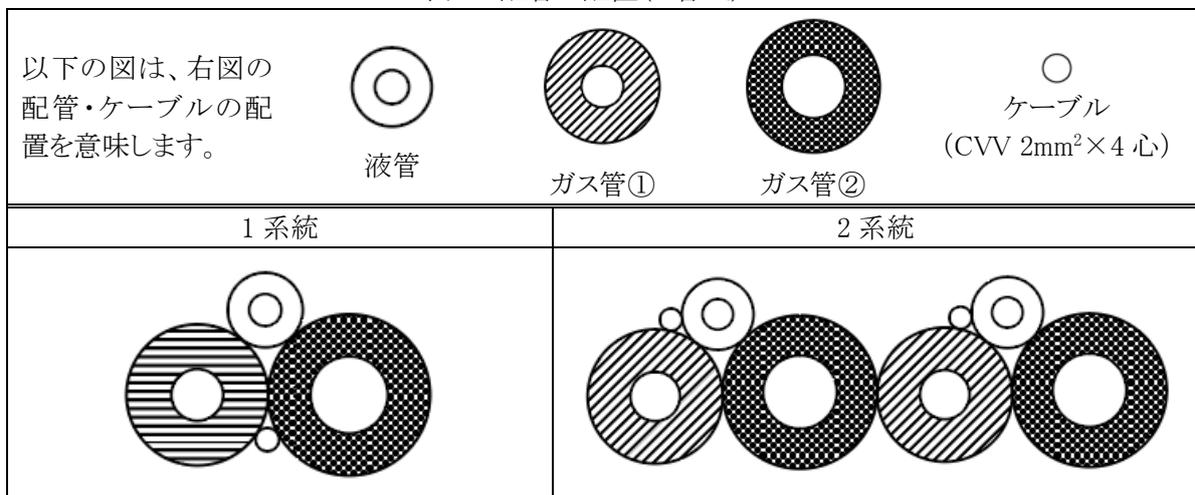


表-6 ロクマックスマットの施工可能系統数(3管式)

数値:保温厚が液管 10mm、ガス管 20mm の場合。

液管	×	ガス管 ①	×	ガス管 ②	サイズ		液管	×	ガス管 ①	×	ガス管 ②	サイズ L
					M	L						
6.35	×	9.52	×	12.70	1	2	19.05	×	22.22	×	25.40	1
6.35	×	9.52	×	15.88	1	2	19.05	×	22.22	×	28.58	1
9.52	×	12.70	×	15.88	1	2	19.05	×	25.40	×	28.58	1
9.52	×	12.70	×	19.05	1	2	19.05	×	25.40	×	31.75	1
9.52	×	15.88	×	19.05	1	1	19.05	×	25.40	×	38.10	1
9.52	×	15.88	×	22.22	1	1	19.05	×	28.58	×	31.75	1
9.52	×	19.05	×	22.22	1	1	19.05	×	28.58	×	38.10	1
9.52	×	19.05	×	25.40		1	19.05	×	31.75	×	38.10	1
12.70	×	19.05	×	22.22		1	19.05	×	31.75	×	41.28	1
12.70	×	19.05	×	25.40		1	22.22	×	28.58	×	31.75	1
12.70	×	22.22	×	25.40		1	22.22	×	28.58	×	38.10	1
12.70	×	22.22	×	28.58		1	22.22	×	31.75	×	38.10	1
12.70	×	25.40	×	28.58		1						
12.70	×	25.40	×	31.75		1						
15.88	×	19.05	×	22.22		1						
15.88	×	19.05	×	25.40		1						
15.88	×	22.22	×	25.40		1						
15.88	×	22.22	×	28.58		1						
15.88	×	25.40	×	28.58		1						
15.88	×	25.40	×	31.75		1						
15.88	×	28.58	×	31.75		1						
15.88	×	28.58	×	38.10		1						

4. その他

本書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以上